

今後の予定

予定が変更することがありますので、初めての方はセンターにお問い合わせを

介護・認知症予防

介護者向け

①立花1丁目健康の集い(予定) *申込み不要 無料	9月 5日(月) 14時~ 10月 17日(月) 14時~ 11月 14日(月) 14時~	立花1丁目団地2号棟集会場 立花1丁目団地2号棟集会場 立花1丁目団地2号棟集会場
②男性専用 ダンディエクササイズ *一回200円	9月 28日(水) 14時~ 10月 26日(水) 14時~ 11月 30日(水) 14時~	会場 東京清風園 地域交流スペース
認知症家族会 みかんの会 *無料	9月 1日(木) 14時~ 11月 10日(木) 14時~	会場 たちばなホーム地下会議室
男性介護者教室 ケアMENすみだ *無料	9月 1日(木) 勉強会 10月 6日(木) 情報交換 11月 10日(木) 情報交換	「施設の種類と選び方」 時間: 13時30分~15時 場所: なりひらホーム 2階
地域包括ケア会議 テーマ「『認知症』になっても住み続けられる地域づくり2」 *時間と場所にご注意を!	11月 22日(火)	①15時~東京清風園②19時~たちばなホーム
リハビリ職の視点を活用して利用者支援をしよう(研修) *全ての介護事業者向け*	8月 22日(月)	15時~シルバー人材センター 9月 16日(金) 15時~たちばなホーム
賛育会フェスタ 9月 25日(日) 東京清風園 地域交流スペース(ダンス等)		
たちばな祭 10月 5日(日) たちばなホーム		

☆ ダンディ エクササイズ ☆



活動報告

毎月第4水曜日 14時~16時 (新参加の際はご連絡を!)

料金: 1回 200円 場所: 東京清風園 地域交流スペース

ここが

東京清風園

場所: 立花3-9-2

★問い合わせ先★

たちばな高齢者支援総合センター

開設時間: 月~土曜日 9時~18時(休: 日曜・祝日)

電話: 03-3617-6511



第2号 平成28年8月末発行

~たちばな高齢者支援総合センターだより~

『ひとり』になってしまっても、 安心して文花・立花で暮らすため

年齢を重ねると「認知症」やその他の病気により、一人で暮らすことが大変と思うようになります。その時は一人にならず「遠くの親戚より、近くの他人」です。

心にある不安を少しでも解消しませんか?



出典: 三菱UFJリサーチ&コンサルティング「<地域包括ケア研究会>地域包括ケアシステムと地域マネジメント

1. 急に体調が崩れた、体が動かなくなったときのために。。

~助け合えるような「仲間づくり」を!~

いまからでも遅くないです。近所つき合いとして、挨拶を交わすことからしましょう。ゴミ出しなど玄関を出たときなど、近所の人と顔があったら、「おはようございます」と明るく大きな声をかけてみましょう。また、趣味や興味を生かした活動や地域の集まりに参加をすることも考えてみてください。

☆センターで集まり場の紹介をしていますよ☆

2. お金・保証人・様々な手続きの不安解消のための成年後見人制度を知る!

☆センターでは随時、制度説明や相談を受付しています。元気なうちに情報収集☆

3. ペットを飼っている方は、急な入院時の預け先を確保!

☆センターには『ペットと暮らすシニア世代の方へ』のパンフレットがあります☆

一人暮らしは「孤独」な状況ですが、家族や近隣者、友人などとのつながりがあれば「孤独」だけれど「孤立」にはなりません。つながることを考えてみませんか?

事業報告会を終えて

「たちばな高齢者支援総合センター 文花高齢者見守り相談室を活用しよう！」

日時：平成28年5月31日 15時30分～17時
場所：たちばなホーム 地下会議室 参加者：29名



みなさまにとって「もっと身近な存在でありたい！」「センターと相談室を活用してほしい！」という思いから、事業報告会を開催しました。昼間の開催でしたが多くの方のご出席をいただき、ほとんどの方に事業の理解を深めていただきました。そして、アンケートから『近隣にとって有意義な存在になれば、可能な限り連携、協力をさせていただきます』というお言葉をファミニューすみだ文花 竹浪施設長より、また、同じような思いの方が多くいることを知ることができました。

- 報告会の内容：
1. 高齢者支援総合センターとみまもり相談室の事業内容について
 2. 地域包括ケアシステムの構築のための取り組み紹介
 3. 文花高齢者みまもり相談室とたちばな高齢者支援総合センターの強み

アンケート結果で多く聞かれた「もう少し聞きたかった」内容につきまして、今後改めて皆様と情報共有をし、地域の方々のよりよい生活につなげられるようにしていきます。

- 介護予防事業について
- 権利擁護の視点でセンターが支援してきた事例の詳細
- 認知症の方の支援で地域の力が必要、精神疾患などにより他職種連携が必要な事例の詳細

➡ センターと相談室の活用ポイント

- ・学校・老人会等地域の皆様や地域の企業・事業所等に介護保険をはじめとする様々な制度、消費者被害、権利擁護等の勉強会や研修会の出張
- ・支援の必要な人への悩み事を整理するために、地域や他職種の方の協力を得ます！

報告！地域包括ケア会議 「認知症になっても文花・立花で暮らすために」

平成28年7月8日に午後と夜の2回に分けて会議を開催。
民生委員 19名・ケアマネージャー17名・薬剤師や病院関係者9名をはじめ、施設職員・福祉用具事業所職員・通所介護や訪問介護、配食サービスの方々 合計71名のご出席をいただきました。
今年度は具体的にどのような『集いの場』の種をつくのかを、楽しく、まじめにみなさまと地域力を結集して検討しました。

一部 内容) 地域にある集い場の立ち上げの流れ紹介

午後①中川児童館のふれあいサロン（横田様より）②サンタウン虹の会（槐様より）
夜①なつかし歌声サロン（景山様より）②押上文花町会チーム見守り（佐藤様より）

集いの場を作るために、その場が必要な目的があり、人材と活動費、活動場所などがよく考えられ、強い思いがそこにありました。

二部 内容) 「集いの場を作ろう」グループワーク

どのような集まり場を、いつまでに、どこに、だれと作るのかを話し合い、
次回 11月22日に向けて、場所探しや人材探しをして、集まることになりました。
みなさま お忙しいことと思いますが、心より次回のご参加をお待ちしています♡



設置場所大募集！

社会資源リーフレットを
設置してくださる事業所、
お店、病院 などなど
大募集しています！
ご連絡お待ちしています。



配食サービス版もできましたよ！

